

しあわせはこぶ クローバー通信

TEL: 023-685-8741

山形市 よしはら歯科医

検索

学校歯科健診ではどんな判定がされているの？

学校歯科健康診断は毎学年 6 月 30 日までに実施されます。学校歯科健診では、歯、歯肉、歯垢の付着、顎関節・歯並び・噛み合わせについて、それぞれ三段階に判定されます。

☆歯C0（要観察歯）・定期的な観察が必要



明らかな虫歯は発見できませんが、虫歯の初期の状態が疑われる白濁（白く濁った状態）になっている状態や褐色（やや黒味を帯びた茶色）になっている部分が認められこのまま

では虫歯が進行すると考えられる歯です。これは「初期虫歯」とも呼ばれます。適切なケアや生活習慣によりもとの健康な状態に戻る可能性があります。

☆C（要観察歯）・・・歯科医師による診断が必要

虫歯により歯に穴があいている状態です。詰め物やかぶせ物のまわりにできる虫歯、詰め物が取れている歯、治療途中の歯も含まれます。



☆要注意乳歯・・・歯科医師による診断が必要 抜歯が必要か慎重に検討すべき乳歯です。歯並びに影響することもあるので歯科医院で相談しましょう。写真は、「要注意乳歯」例です。乳歯はまだ抜けそうにないのに、永久歯が脇から生えてきている為レントゲンを撮影し抜歯を検討します。



☆G（歯周疾患要処置者）歯科医師による診断が必要

歯ぐきに「歯肉炎」がおきており、歯石がついている状態あるいは「歯周炎」（歯を支える組織まで炎症が進んだ状態）が疑われます。歯科医院で検査や治療を受けましょう。



☆顎関節・・・（顎の異常）定期的な観察が必要

☆歯列（歯並び）・（咬合）（咬み合わせ）定期的な観察・診断が必要

「下顎前突」「上顎前突」「開咬」「正中離開」「過蓋咬合」などがあります。

☆学校歯科検診と歯科医院の検査の違い☆学校歯科健診では、見て分かる範囲の問題を見つけ出し歯科医院の受診をすすめたり、保健指導に役立っています。学校での設備には限界があるため、歯と歯の間の虫歯まですべて確認するのは難しいのが現状です。歯科医院での検査は、見えないところにある虫歯や次に生えてくる永久歯があるかどうかなどもレントゲンで精密に調べます。その為学校歯科健診で「異常なし」でも、歯科医院では虫歯などが見つかる事もあるのです。

よしはら歯科医院の石山先生は（山形工業高校）の校医をしています

みんなで紫陽花めぐり



出塩文殊堂

山形市村木沢地区にある、通称あじさい寺とも呼ばれ、6月下旬から7月中旬に約40種類、2500株の紫陽花が咲き誇ります。時期に合わせて毎年「むらさざわ紫陽花まつり」が開催され、日没後のライトアップが行われます。



置賜三十三観音第19番笹野観音

米沢市にある、笹野観音。

7月に美しく咲き、2000株の紫陽花が境内を彩ります。茶の木の幹や建物、緑の草葉とさわやかな花の対比はとても美しいです。一番の見頃は7月中旬。



青や紫、ピンクなどカラフルな花を咲かせる紫陽花。紫陽花の花色は土の酸度によって変化し、アルカリ性で赤、酸性で青になるそうです。桜に比べて紫陽花は見頃が長いので、ずっと楽しめるのもポイントです。

